

院長挨拶

春暖の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2月27日より入院病棟再開へ歩みだすことが出来ることになりました。これもひとえに、皆様のご支援とご指導の賜物と深く感謝しております。

横浜はじめ病院では、安心して地域で生活できる仕組み作りに尽力していく所存です。

特に安全管理に関しましては、医薬品管理の見直しをはじめ医療安全対策、防犯対策を強化いたしました。また現状で留まらず、今後も引き続き安全な医療体制を提供できるよう日々努めてまいります。

皆様のご期待に添うべく、スタッフ一同、気を引き締め精一杯努力してまいりますので、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



横浜はじめ病院 院長
鈴木 峻

横浜はじめ病院の紹介



当院は、内科・整形外科を中心に、地域で暮らす皆さまの生活を支え、お役に立てる病院を目指しております。

病院スタッフ一同、日々努力を積み重ね、皆さまに安心・安全な医療を提供できるよう邁進してまいります。

何かお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

— 診療科目 —

内科、神経内科、整形外科、小児科、リハビリテーション科（予約制）

— 外来診療時間 午前 09:00～11:30 午後 13:30～15:30 —

診療科		月	火	水	木	金	土	日
内科	午前	○	○	○	休診日	○	○	休診日
	午後	○	○	○		○	×	
整形外科	午前	○	○	○		○	○	
	午後	○	○	○		○	×	
小児科	午前	○	○	○		○	○	
	午後	×	×	×		×	×	

※休診日：木、日、土曜 PM、小児科は第2・4土曜休診

※3月より、小児科外来は午前中のみとなります。

入院病棟再開のお知らせ

2018年2月27日より、
入院病棟が再開となりました。

病棟再開に向け、スタッフ一同、診療体制を整え準備を行ってまいりました。そしてこの度、2月27日より病棟再開の運びとなりました。

入院される患者様とご家族の皆様にご安心と安全に配慮した医療、看護を提供できるよう努めてまいります。後とも横浜はじめ病院をよろしく願いいたします。

入院病棟再開に伴い、入院相談も随時受け付けております。入院に関するご相談や病院についてお尋ねになりたいことがありましたら、医療相談室 綿貫までお気軽にお問合せください。



～ 病棟名に込めた思い ～

各病棟を「スイートピー病棟（一般病棟）」「アイリス病棟（療養病棟）」「デイジー病棟（特殊疾患病棟）」と名付けました。

それぞれの花言葉である、「優しさ」「愛」「希望」に私たち職員の患者様への思いと病院再開への思いを込めました。

健康コラム

良い姿勢！？悪い姿勢！？

～健康の秘訣は美しい姿勢から～

みなさんは良い姿勢・悪い姿勢と聞いてどのような姿を思い浮かべますか？

悪い姿勢の代表例としていわゆる猫背があります。人間の脊柱(背骨)は、頸椎(首)、胸椎、腰椎から構成され、それらがゆるやかなカーブを描きながら連なっています。猫背では胸椎部分のカーブが強まり、肩や頭が前に出て背中が丸まった状態になります。

猫背の悪影響として、見た目の悪さだけではなく身体への悪影響もあります。背中が丸まることで、腹部が圧迫され、胸の動きも小さくなり、胃腸の調子や呼吸にも影響します。また、前方に出た頭を支える首や肩に負担がかかって肩こりの原因にもなり、腰の彎曲が強まって腰痛の原因にもなります。

これらの悪影響を解消するためにも、普段から良い姿勢を意識することが大切です。

自分の頭のでっぺんに風船を付けて、体全体を真上の方へ持ち上げてもらうイメージにすると自然に姿勢が良くなります。

まだまだ寒い日も多いこの季節、寒さから自然に背中を丸めることもあるかと思えます。

気付いたときがチャンスです。一度ご自身の姿勢をチェックし、より健康で過ごしていくために美しい姿勢を意識してみましょう。

(リハビリテーション科 後藤)

第7回 市民講座のお知らせ

テーマ：横浜はじめ病院の入院再開に向けて：目指す医療とスタッフの紹介

内容：当院が目指す医療についての説明、スタッフ（医療、看護、リハビリ、薬剤、栄養、事務）の紹介を行います。

日時：2018年3月17日（土） 14：00～15：00（予定）

場所：横浜はじめ病院 1F ロビー